

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2016年8月25日まで（2011年8月8日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	国際のeーコモディティ マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界各国のコモディティに係る上場投資信託証券等*および米国の国債 *「コモディティに係る上場投資信託証券等」とは、投資成果または償還価額等がコモディティ（商品）に関連する指標等に連動することを目的とする投資信託証券、受益証券発行信託および債券、であって金融商品取引所に上場されているものをいいます。
運用方法	・世界各国のコモディティに係る上場投資信託証券等に投資を行います。また、短期の米国国債に投資を行うこともあります。 ・「トレンド・フォロー戦略」による運用を行います。上昇トレンドのコモディティからのリターンの獲得を目指します。上昇トレンドのコモディティがない場合には、短期の米国国債による運用に切り替えます。 ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。	
主な投資制限	ベビーファンド	・マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 ・上場投資信託証券等および米国の国債への実質投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の上場投資信託証券等への実質投資割合は、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	・上場投資信託証券等および米国の国債への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の上場投資信託証券等への投資割合は、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	毎年8月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

国際のeーコモディティ

第4期（決算日：2015年8月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「国際のeーコモディティ」は、去る8月25日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

国際投信投資顧問株式会社は2015年7月1日に三菱UFJ投信株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

MUFG

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

URL：http://www.am.mufg.jp/

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル

TEL. 0120-759311

（9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

国際のe－コモディティのご報告

◇ 設定以来の運用実績	1
◇ 当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇ 運用経過	2
◇ 今後の運用方針	5
◇ 1万口当たりの費用明細	6
◇ 売買及び取引の状況	7
◇ 利害関係人との取引状況等	7
◇ 自社による当ファンドの設定・解約状況	8
◇ 組入資産の明細	8
◇ 投資信託財産の構成	8
◇ 資産、負債、元本及び基準価額の状況	9
◇ 損益の状況	9
◇ 分配金のお知らせ	10
◇ お知らせ	10

マザーファンドのご報告

◇ 国際のe－コモディティ マザーファンド	11
-----------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債券組入 比 率	債券先物 比 率	投資信託 証券比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 騰 落 率				
(設 定 日)	円	円	%	%	%	%	百万円
2011年8月8日	10,000	—	—	—	—	—	100
1 期 (2012年8月27日)	8,786	0	△12.1	—	—	90.3	120
2 期 (2013年8月26日)	7,251	0	△17.5	—	—	93.2	158
3 期 (2014年8月25日)	6,110	0	△15.7	—	—	93.2	157
4 期 (2015年8月25日)	3,887	0	△36.4	—	—	90.1	164

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債券組入 比 率	債券先物 比 率	投資信託 証券比率
(期 首)	円	%	%	%	%
2014年8月25日	6,110	—	—	—	93.2
8月末	6,116	0.1	—	—	93.1
9月末	5,812	△4.9	—	—	95.1
10月末	5,214	△14.7	—	—	97.2
11月末	5,226	△14.5	—	—	95.7
12月末	4,999	△18.2	—	—	96.3
2015年1月末	4,752	△22.2	—	—	93.9
2月末	4,768	△22.0	—	—	92.8
3月末	4,570	△25.2	—	—	90.7
4月末	4,720	△22.7	—	—	89.5
5月末	4,520	△26.0	—	—	93.1
6月末	4,515	△26.1	—	—	90.9
7月末	4,112	△32.7	—	—	90.5
(期 末)					
2015年8月25日	3,887	△36.4	—	—	90.1

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れていますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

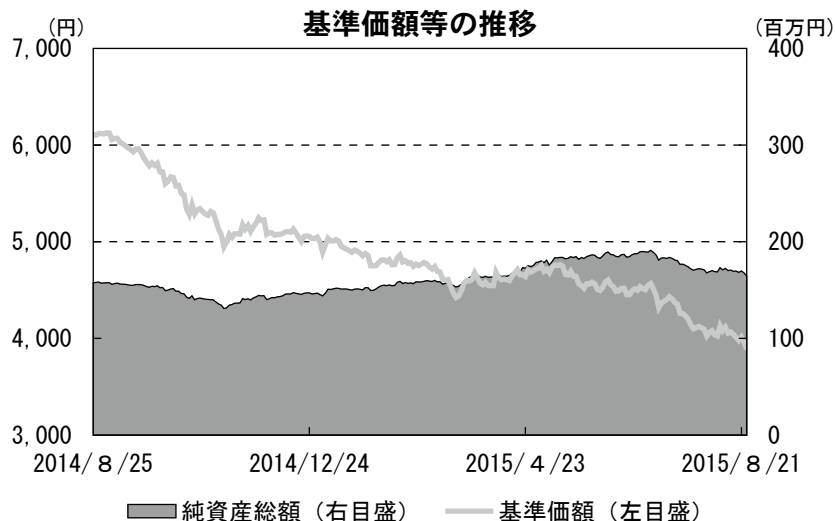
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第4期：2014/8/26～2015/8/25)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ36.4%の下落となりました。



第4期首 : 6,110円
 第4期末 : 3,887円
 (既払分配金 : 0円)
 騰落率 : -36.4%

基準価額の主な変動要因

下落要因

為替市場における米ドルの上昇や、中国経済の減速懸念、原油価格の大幅下落などから商品市場が軟調に推移したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第4期：2014/8/26～2015/8/25)

商品市況

<金属>

- ・金は、米国経済が堅調に推移し利上げ観測が高まったことや、それに伴う米ドル高の進展などを受けて軟調に推移しました。
- ・銅は、世界最大の消費国である中国の景気後退懸念の高まりが嫌気され下落しました。

<エネルギー>

- ・原油は、OPEC（石油輸出国機構）総会で減産が見送られたことで需給環境が悪化し下落しました。イランの経済制裁が解除される見通しとなったことも原油価格を下押ししました。
- ・天然ガスは、米国における慢性的な供給過剰が価格を押し下げました。

<農産物等>

- ・トウモロコシ、大豆、小麦などの主要穀物は、産地での好天の継続や米農務省が生産見通しや在庫見通しを引き上げた影響で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<国際のe-コモディティ>

- ・当ファンドは、国際のe-コモディティ マザーファンド受益証券の組入比率をおおむね95%以上に保ち、実質的な運用はマザーファンドで行いました。
- ・実質外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。

<国際のe-コモディティ マザーファンド>

- ・当マザーファンドは世界各国のコモディティに係る上場投資信託証券等^{*1}を主要投資対象として「トレンド・フォロー戦略」のトレンド推計モデル^{*2}により、対象となるコモディティの価格トレンドを定期的に分析しその方向性を捉え、上昇トレンドと判定したコモディティに投資することによりリターンの獲得を目指しました。

^{*1} 「コモディティに係る上場投資信託証券等」とは、投資成果または償還価額等がコモディティ（商品）に関連する指標等に連動することを目的とする投資信託証券、受益証券発行信託および債券であって金融商品取引所に上場されているものをいいます。

^{*2} トレンド推計モデルとは、時系列に散らばっているコモディティ価格の推移から短期的な変動を除き、趨勢的な動きを抽出する手法をいいます。

- ・コモディティの価格トレンドの分析は原則4週間毎に行い、ポートフォリオの見直しを行いました。

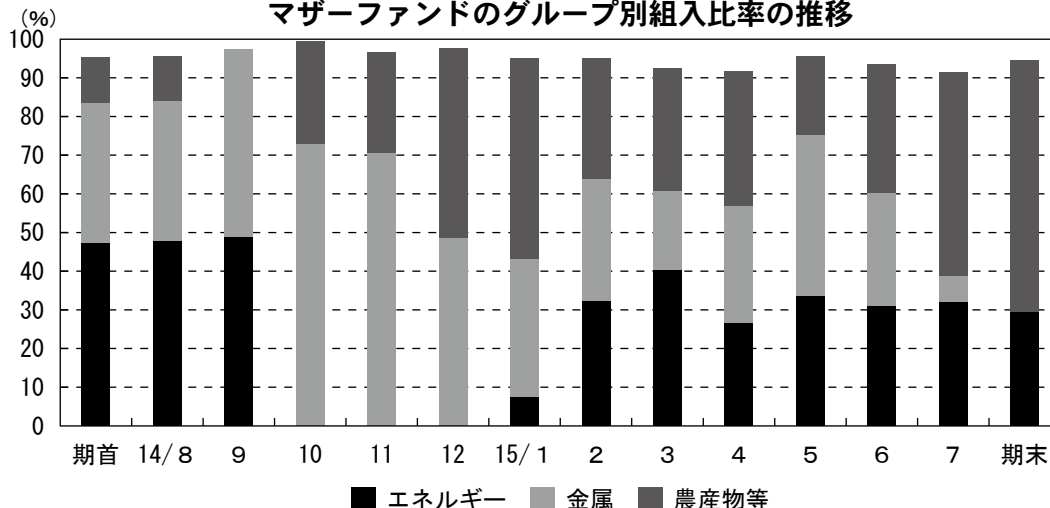
◎ポートフォリオの状況

- ・期首のポートフォリオは天然ガス、WTI原油、ブレント原油、ガソリン、金、銀、銅、大豆の8銘柄で構成していました。
- ・2014年9月末には、米農務省が生産見通しを引き上げたことなどから値下がりした農産物等を組み入れから外しました。
- ・10月以降、国際エネルギー機関による需要見通しの下方修正や世界同時株安などをきっかけにエネルギーが急落したため、10月のポートフォリオの見直しではエネルギーを組み入れから外し、金属と農産物等の組み入れを引き上げました。

- ・2015年1月には、米国で厳冬の予報が発表されたことから急騰した天然ガスを組み入れました。
- ・その後、2月以降にエネルギーが底打ちの動きを見せたため、2月のポートフォリオの見直しでエネルギーの比率を引き上げました。
- ・5月以降には、米国利上げ観測の高まりを嫌気して金属が下落幅を拡大したため、徐々に金属の比率を引き下げるとともに、農産物等の比率を引き上げました。
- ・7月末から8月初めにかけてのポートフォリオの見直しでは、天然ガス、ガソリン、トウモロコシ、小麦、大豆、綿花の6銘柄を上昇トレンドと判断しこれらを組み入れました。

(ご参考)

マザーファンドのグループ別組入比率の推移



品目別組入比率

期首 (2014年8月25日)

グループ 分類	品目	比率	銘柄名	
				比率
エネルギー (47.5%)	原油	23.1%	ETFS WTI CRUDE OIL	11.4%
			ETFS BRENT CRUDE	11.7%
	天然ガス	12.6%	ETFS NATURAL GAS	12.6%
	ガソリン	11.7%	ETFS GASOLINE	11.7%
金属 (36.2%)	金	12.5%	SPDR GOLD SHARES	12.5%
	銀	11.6%	ISHARES SILVER TRUST	11.6%
	銅	12.1%	ETFS COPPER	12.1%
農産物等 (11.7%)	大豆	11.7%	ETFS SOYBEANS	11.7%
米国国債				—
現金等				4.6%
合計				100.0%

期末 (2015年8月25日)

グループ 分類	品目	比率	銘柄名	
				比率
エネルギー (29.6%)	天然ガス	15.5%	ETFS NATURAL GAS	15.5%
	ガソリン	14.0%	ETFS GASOLINE	14.0%
農産物等 (64.9%)	トウモロコシ	16.4%	ETFS CORN	16.4%
	小麦	16.6%	ETFS WHEAT	16.6%
	大豆	15.3%	ETFS SOYBEANS	15.3%
	綿花	16.7%	ETFS COTTON	16.7%
米国国債				—
現金等				5.5%
合計				100.0%

・比率は当マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

・比率は当マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。そのため、記載すべき事項はありません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第4期
	2014年8月26日～2015年8月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	0

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<国際のe-コモディティ>

- ・引き続き、国際のe-コモディティ マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。また、実質外貨建資産に対しては原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

<国際のe-コモディティ マザーファンド>

- ・引き続き、「トレンド・フォロワー戦略」による運用を行います。上昇トレンドのコモディティからのリターンの獲得を目指します。上昇トレンドのコモディティがない場合には、短期の米国国債による運用に切り替えます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年 8 月26日～2015年 8 月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	55円	1.118%	(a) 信託報酬 = $\frac{\text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \text{期中の日数}}{\text{年間日数}}$
(投信会社)	(26)	(0.544)	当ファンドの運用、受託会社への運用指図、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(販売会社)	(27)	(0.536)	
(受託会社)	(2)	(0.038)	当ファンドの財産の保管および管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	78	1.582	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(投資信託証券)	(78)	(1.582)	売買委託手数料は、有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	有価証券取引税は、有価証券取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	13	0.260	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(12)	(0.250)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等 監査法人に支払われる当ファンドの監査費用等
(監査費用)	(1)	(0.011)	
合計	146	2.962	
期中の平均基準価額は、4,943円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年8月26日～2015年8月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国際のe-コモディティ マザーファンド	千口 172,765	千円 126,868	千口 98,040	千円 72,459

(注) 口数・金額の単位未満は切り捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2014年8月26日～2015年8月25日)

利害関係人との取引状況

<国際のe-コモディティ>

区 分	当 期			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 先 物 取 引	百万円 783	百万円 783	% 100.0	百万円 765	百万円 765	% 100.0

<国際のe-コモディティ マザーファンド>

区 分	当 期			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投 資 信 託 証 券	百万円 865	百万円 —	% —	百万円 813	百万円 —	% —
為 替 直 物 取 引	65	42	64.6	13	11	84.6

平均保有割合 100.0%

(平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子投資信託の親投資信託所有口数の割合です。)

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	2,593千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	—千円
(B) / (A)	—%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行株式会社です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2014年8月26日～2015年8月25日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 100	百万円 —	百万円 —	百万円 100	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2015年8月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
国際のe-コモディティ マザーファンド	千口 186,267	千口 260,993	千円 156,778

(注1) 当マザーファンド全体の受益権口数は260,993千口です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年8月25日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
国際のe-コモディティ マザーファンド	千円 156,778	% 94.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	9,410	5.7
投 資 信 託 財 産 総 額	166,188	100.0

(注1) 国際のe-コモディティ マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(148,254千円)の投資信託財産総額(156,780千円)に対する比率は94.6%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=118.90円です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年8月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	309,828,050
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,262,986
国際のe-コモディティ マザーファンド(評価額)	156,778,650
未 収 入 金	149,786,410
未 収 利 息	4
(B) 負 債	145,319,627
未 払 金	143,639,100
未 払 解 約 金	705,402
未 払 信 託 報 酬	965,853
そ の 他 未 払 費 用	9,272
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	164,508,423
元 本	423,202,502
次 期 繰 越 損 益 金	△258,694,079
(D) 受 益 権 総 口 数	423,202,502口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,887円

○損益の状況 当期 (2014年8月26日～2015年8月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	3,031
受 取 利 息	3,031
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 61,262,132
売 買 益	12,937,146
売 買 損	△ 74,199,278
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,851,685
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 63,110,786
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 30,489,416
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△165,093,877
(配 当 等 相 当 額)	(1,898)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△165,095,775)
(G) 計 (D+E+F)	△258,694,079
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△258,694,079
追 加 信 託 差 損 益 金	△165,093,877
(配 当 等 相 当 額)	(2,167)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△165,096,044)
繰 越 損 益 金	△ 93,600,202

(注1) 損益の状況の中で

- ・ (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ・ (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- ・ (F) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 当ファンドの期首元本額は257,956,656円、期中追加設定元本額は264,222,892円、期中一部解約元本額は98,977,046円です。

(注3) 1口当たり純資産額は、当期末0.3887円です。

(注4) 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は当期末258,694,079円です。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期 末
(a) 配当等収益(費用控除後)	0円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後)	0
(c) 信託約款に規定する収益調整金	2,167
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	—
(e) 分配対象収益(a+b+c+d)	2,167
(f) 分配金額	—
(g) 分配金額(1万口当たり)	—

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンドの監査は終了していません。

○分配金のお知らせ

当期分配金はありません。

*三菱ＵＦＪ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①「運用報告書（全体版）」について電磁的方法により提供するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- ②投資信託の併合及び約款変更並びに投資信託契約の解約に関する書面決議に係る受益者数要件を廃止するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- ③受益者の利益に及ぼす影響が軽微な投資信託の併合に関する書面決議を不要とするための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- ④反対受益者の受益権買取請求の規定を適用除外とするための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- ⑤デリバティブ取引等に係る投資制限を規定するための、所要の約款変更を2014年12月1日に行いました。
- ⑥委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱ＵＦＪ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱ＵＦＪ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱ＵＦＪ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ⑦委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ⑧2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

国際のe-コモディティ マザーファンド

《第8期》決算日2015年8月25日

[計算期間：2015年2月26日～2015年8月25日]

「国際のe-コモディティ マザーファンド」は、8月25日に第8期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	世界各国のコモディティに係る上場投資信託証券等*および米国の国債 *「コモディティに係る上場投資信託証券等」とは、投資成果または償還価額等がコモディティ（商品）に関連する指標等に連動することを目的とする投資信託証券、受益証券発行信託および債券であって金融商品取引所に上場されているものをいいます。
主な投資制限	・上場投資信託証券等および米国の国債への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の上場投資信託証券等への投資割合は、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債券組入率 比	債券先物率 比	投資信託証券比率	純 資 産 額
	円	期 騰 落 中 率 %				
4 期（2013年8月26日）	9,239	△ 5.0	—	—	96.3	百万円 153
5 期（2014年2月25日）	9,123	△ 1.3	—	—	99.0	159
6 期（2014年8月25日）	8,267	△ 9.4	—	—	95.4	153
7 期（2015年2月25日）	7,344	△11.2	—	—	94.9	154
8 期（2015年8月25日）	6,007	△18.2	—	—	94.5	156

（注）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比	投 資 信 託 証 券 比 率
(期 首) 2015年2月25日	円 7,344	% —	% —	% —	% 94.9
2月末	7,369	0.3	—	—	95.0
3月末	7,111	△ 3.2	—	—	92.4
4月末	7,297	△ 0.6	—	—	91.8
5月末	7,247	△ 1.3	—	—	95.5
6月末	7,180	△ 2.2	—	—	93.6
7月末	6,616	△ 9.9	—	—	91.5
(期 末) 2015年8月25日	6,007	△18.2	—	—	94.5

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

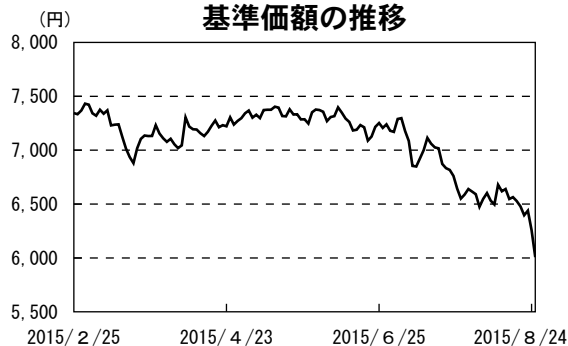
当期中の基準価額等の推移について

(第8期：2015/2/26～2015/8/25)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ18.2%の下落となりました。

基準価額の推移



基準価額の主な変動要因

下落要因

為替市場における米ドルの上昇や、中国経済の減速懸念などが嫌気され商品市場が軟調に推移したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第8期：2015/2/26～2015/8/25)

➤商品市況

＜金属＞

- ・金は、米国経済が堅調に推移し利上げ観測が高まったことや、それに伴う米ドル高の進展などを受けて軟調に推移しました。
- ・銅は、世界最大の消費国である中国の景気後退懸念の高まりが嫌気され下落しました。

＜エネルギー＞

- ・原油は、中国経済の減速懸念や供給過剰感の高まりが嫌気され下落しました。イランの経済制裁が解除される見通しとなったことも原油価格を下押ししました。
- ・天然ガスは、米国における慢性的な供給過剰が価格を押し下げました。

＜農産物等＞

- ・トウモロコシ、大豆、小麦などの主要穀物は、産地での好天の継続や米農務省が生産見通しや在庫見通しを引き上げた影響で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・当マザーファンドは世界各国のコモディティに係る上場投資信託証券等^{*1}を主要投資対象として「トレンド・フォロー戦略」のトレンド推計モデル^{*2}により、対象となるコモディティの価格トレンドを定期的に分析しその方向性を捉え、上昇トレンドと判定したコモディティに投資することによりリターンの獲得を目指しました。

*1 「コモディティに係る上場投資信託証券等」とは、投資成果または償還価額等がコモディティ（商品）に関連する指標等に連動することを目的とする投資信託証券、受益証券発行信託および債券であって金融商品取引所に上場されているものをいいます。

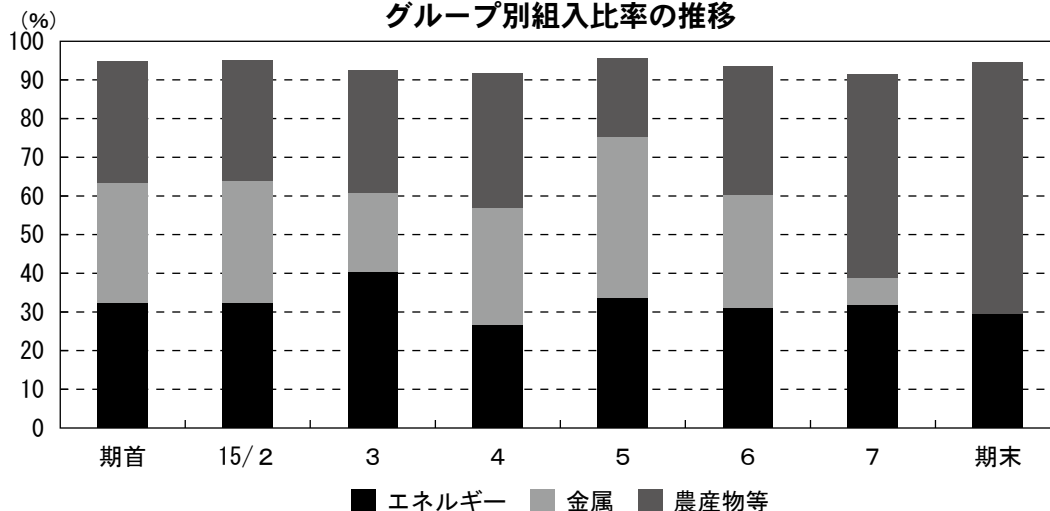
*2 トrend推計モデルとは、時系列に散らばっているコモディティ価格の推移から短期的な変動を除去し、趨勢的な動きを抽出する手法をいいます。

- ・コモディティの価格トレンドの分析は原則4週間毎に行い、ポートフォリオの見直しを行いました。

◎ポートフォリオの状況

- ・期首のポートフォリオは天然ガス、WTI原油、ブレント原油、ガソリン、灯油、金、銀、プラチナ、銅、ニッケル、小麦、大豆、トウモロコシ、砂糖、綿花の15銘柄で構成していました。
- ・2015年5月以降には、米国利上げ観測の高まりを嫌気して金属が下落幅を拡大したため、徐々に金属の比率を引き下げるとともに、農産物等の比率を引き上げました。
- ・7月末から8月初めにかけてのポートフォリオの見直しでは、天然ガス、ガソリン、トウモロコシ、小麦、大豆、綿花の6銘柄を上昇トレンドと判断しこれらを組み入れました。

(ご参考)



品目別組入比率

期首 (2015年2月25日)

グループ 分類	品 目	銘 柄 名	
		目 比 率	比 率
エネルギー (32.4%)	原油	12.8%	ETFS WTI CRUDE OIL 6.2%
			ETFS BRENT CRUDE 6.6%
	天然ガス	6.5%	ETFS NATURAL GAS 6.5%
	ガソリン	6.5%	ETFS GASOLINE 6.5%
	灯油	6.6%	ETFS HEATING OIL 6.6%
金属 (31.1%)	金	6.2%	SPDR GOLD SHARES 6.2%
	銀	6.1%	ISHARES SILVER TRUST 6.1%
	プラチナ	6.1%	ETFS PHYSICAL PLATINUM 6.1%
	銅	6.5%	ETFS COPPER 6.5%
	ニッケル	6.2%	ETFS NICKEL 6.2%
農産物等 (31.4%)	トウモロコシ	6.2%	ETFS CORN 6.2%
	小麦	6.1%	ETFS WHEAT 6.1%
	砂糖	6.1%	ETFS SUGAR 6.1%
	大豆	6.6%	ETFS SOYBEANS 6.6%
	綿花	6.5%	ETFS COTTON 6.5%
米国国債			—
現金等			5.1%
合 計			100.0%

・比率は当マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

期末 (2015年8月25日)

グループ 分類	品 目	銘 柄 名	
		目 比 率	比 率
エネルギー (29.6%)	天然ガス	15.5%	ETFS NATURAL GAS 15.5%
	ガソリン	14.0%	ETFS GASOLINE 14.0%
農産物等 (64.9%)	トウモロコシ	16.4%	ETFS CORN 16.4%
	小麦	16.6%	ETFS WHEAT 16.6%
	大豆	15.3%	ETFS SOYBEANS 15.3%
	綿花	16.7%	ETFS COTTON 16.7%
米国国債			—
現金等			5.5%
合 計			100.0%

・比率は当マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマーク等を設けておりません。そのため、記載すべき事項はありません。

今後の運用方針

- ・引き続き、「トレンド・フォロー戦略」による運用を行います。上昇トレンドのコモディティからのリターンの獲得を目指します。上昇トレンドのコモディティがない場合には、短期の米国国債による運用に切り替えます。

○1万口当たりの費用の明細

(2015年2月26日～2015年8月25日)

項 目	当期		項目の概要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	42 (42)	0.586 (0.586)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	9 (9)	0.126 (0.126)	(c) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用等
合 計	51	0.712	
期中の平均基準価額は、7,136円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年2月26日～2015年8月25日)

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国					
ア メ リ カ		千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
	ISHARES SILVER TRUST	6	103	11	173
	SPDR GOLD SHARES	0.9	104	1	178
	ETFS COFFEE	110	184	110	168
	ETFS COPPER	3	84	6	158
	ETFS CORN	228	277	106	128
	ETFS COTTON	98	205	32	72
	ETFS WTI CRUDE OIL	7	90	13	161
	ETFS GASOLINE	6	198	1	58

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国					
	ア メ リ カ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
	ETFS HEATING OIL	5	83	11	151
	ETFS NATURAL GAS	2,981	221	1,060	83
	ETFS NICKEL	7	104	12	162
	ETFS SOYBEANS	8	192	2	51
	ETFS SUGAR	22	214	29	273
	ETFS WHEAT	303	310	159	158
	ETFS PHYSICAL PLATINUM	2	216	2	278
	ETFS PHYSICAL PALLADIUM	2	179	2	152
	ETFS BRENT CRUDE	2	84	4	153
	小 計	3,796	2,856	1,570	2,565

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数の単位未満は切り捨てです。ただし、単位未満の口数は小数で記載しています。

○主要な売買銘柄

(2015年2月26日～2015年8月25日)

投資信託証券

当 期					
買 付			売 付		
銘 柄	口 数	金 額	銘 柄	口 数	金 額
	千口	千円		千口	千円
ETFS WHEAT(アメリカ)	303	37,699	ETFS PHYSICAL PLATINUM(アメリカ)	2	33,955
ETFS CORN(アメリカ)	228	33,817	ETFS SUGAR(アメリカ)	29	33,337
ETFS NATURAL GAS(アメリカ)	2,981	27,277	SPDR GOLD SHARES(アメリカ)	1	21,819
ETFS PHYSICAL PLATINUM(アメリカ)	2	26,367	ISHARES SILVER TRUST(アメリカ)	11	21,243
ETFS SUGAR(アメリカ)	22	26,170	ETFS COFFEE(アメリカ)	110	20,905
ETFS COTTON(アメリカ)	98	25,023	ETFS NICKEL(アメリカ)	12	19,807
ETFS GASOLINE(アメリカ)	6	24,110	ETFS WTI CRUDE OIL(アメリカ)	13	19,608
ETFS SOYBEANS(アメリカ)	8	23,374	ETFS WHEAT(アメリカ)	159	19,313
ETFS COFFEE(アメリカ)	110	22,310	ETFS COPPER(アメリカ)	6	19,171
ETFS PHYSICAL PALLADIUM(アメリカ)	2	21,694	ETFS BRENT CRUDE(アメリカ)	4	18,670

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 株数・金額の単位未満は切り捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2015年2月26日～2015年8月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期 末		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
投 資 信 託 証 券	百万円 347	百万円 —	% —	百万円 312	百万円 —	% —
為 替 直 物 取 引	36	13	36.1	1	—	—

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	999千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	—千円
(B) / (A)	—%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行株式会社です。

○組入資産の明細

(2015年8月25日現在)

外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)	当 期				末
	口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	%	
ISHARES SILVER TRUST	5	—	—	—	—	
SPDR GOLD SHARES	0.7	—	—	—	—	
ETFS COPPER	3	—	—	—	—	
ETFS CORN	61	184	215	25,667	16.4	
ETFS COTTON	39	104	220	26,195	16.7	
ETFS WTI CRUDE OIL	6	—	—	—	—	
ETFS GASOLINE	2	7	185	22,019	14.0	
ETFS HEATING OIL	5	—	—	—	—	

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
				外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ETFS NATURAL GAS		1,025	2,946	204	24,346
ETFS NICKEL		5	—	—	—
ETFS SOYBEANS		3	10	201	23,931
ETFS SUGAR		7	—	—	—
ETFS WHEAT		77	220	218	25,979
ETFS PHYSICAL PLATINUM		0.71	—	—	—
ETFS BRENT CRUDE		2	—	—	—
合 計	口 数 ・ 金 額	1,246	3,473	1,245	148,140
	銘 柄 数 <比 率>	15	6	—	<94.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注4) —印は組み入れがありません。

○投資信託財産の構成

(2015年8月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 148,140	% 94.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,640	5.5
投 資 信 託 財 産 総 額	156,780	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産（148,254千円）の投資信託財産総額（156,780千円）に対する比率は94.6%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝118.90円です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年8月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	156,780,141
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,639,469
投 資 証 券(評価額)	148,140,660
未 収 利 息	12
(B) 純 資 産 総 額(A)	156,780,141
元 本	260,993,258
次 期 繰 越 損 益 金	△104,213,117
(C) 受 益 権 総 口 数	260,993,258口
1万口当たり基準価額(B/C)	6,007円

○損益の状況 当期 (2015年2月26日～2015年8月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	2,348
受 取 利 息	2,348
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 33,655,399
売 買 益	922,726
売 買 損	△ 34,578,125
(C) 信 託 報 酬 等	△ 214,687
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 33,867,738
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 55,860,414
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 28,114,356
(G) 解 約 差 損 益 金	13,629,391
(H) 計 (D+E+F+G)	△104,213,117
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△104,213,117

(注1) 損益の状況の中で

- ・ (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ・ (C) 信託報酬等は外貨建資産の保管費用等のことです。
- ・ (F) 追加信託差損益金とは、追加設定をした金額のうち追加元本との差額を処理する項目です。
- ・ (G) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注2) 当マザーファンドの期首元本額は210,348,220円、期中追加設定元本額は96,834,728円、期中一部解約元本額は46,189,690円です。

(注3) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、国際のe-コモディティ260,993,258円です。

(注4) 1口当たり純資産額は、当期末0.6007円です。

(注5) 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は当期末104,213,117円です。

【お 知 ら せ】

- ①委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
- ②委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。